

□ 東京都文京区 清水様 ◆  
山形旅行の時、おいしいお餅(ずんだ餅)に出会いました。故郷鹿兒島では、両棒餅(じゅんぼもち)があり、つきたての焼いた餅にみたらし風(企業秘密)のあんがからめてあります。



□ 高知県高知市 植田様 ◆  
いや、美味しかったですよ。一関の友人に連れてきていただきました。お餅と言えば、年末の30日には家族全員で恒例のように餅つきをしました。私の役目は杵でつくことと、丸めること。丸めては口にほうばり、腹いっぱいになったことが思いだされます。今、年末の恒例行事はありません。田舎に帰ると当時の石臼が蔵の片隅に置かれ寂しそうにもう出番はないのかと・・・今は無理ですが、きつといつかは再現したいと思っています。(ちまうすのまてでした)

□ 静岡県浜松市 古楠様 ♥  
毎年30日に親戚が集まって餅をつきます。その時の餅を冷凍して約一年少しずつ食べます。



□ 鹿兒島市 匿名様 ♥  
故郷の鹿兒島では、暮れに家族皆で餅つきをしました。最後に蒸したさつまいもとお餅を一緒について、中にあんこをくるんで食べたことを思い出します。つきたての、そのときだけのお餅でした ♥



□ 静岡県磐田市 大庭様 ♥  
家族みんなで育てて作ったお餅は、おいしい。ふじせいさんのお餅はやわらかくておいしかったです。

□ 栃木県矢板市 小林様 ◆  
・ 小学校の餅つき大会  
・ 近所のお祭りなどで餅をたべたこと。通常は、大根おろし(醤油味)、納豆、あんこで食べる。

□ 埼玉県熊谷市 植村様 ♥  
おじいちゃんのお家で、親戚が集まって、うすときねでお餅をついたことがいい思い出です。くるみ、あんこも手づくりでもおいしいかったなあと、今でも思い出します。

□ 山梨県富士川町 大森様 ◆  
実家では毎年餅つきをしていますが、餅つきをすると正月が来るという気分になります。



みなさまのお餅の思い出をたくさん聞かせていただきました。ありがとうございます。初対面でも「お宅のお雑煮は？」などという会話が弾むお餅。これからも日本の食文化として大切にしていきたいと思います。



もち処・和食処 三彩館ふじせい  
〒021-0882 岩手県一関市上大槻街3-53  
Tel 0191-23-4536 Fax 0191-23-4537  
URL <http://fujisei.co.jp>